

新居浜ロータリー会報

JUNE
2017

6



・クラブ基本方針
《'16 - '17》

身近なところから
全員参加で奉仕を!

・国際ロータリーテーマ
《'16 - '17》

人類に奉仕するロータリー



目	次
新居浜市の教育について ……………	4
春季会長杯優勝 ……………	5
カンボジアに学校を作る会 ……………	5
次年度ガバナー補佐就任ご挨拶 ……………	7
入会挨拶（高岡幸司会員） ……………	8
入会挨拶（森平信哉会員） ……………	8
私の履歴書（第3回） ……………	9
例会記録・ニコニコBOX ……………	12

◆◆◆◆◆ 2017年 5・6・7月例会と行事予定 ◆◆◆◆◆

5月（青少年奉仕月間）		6月（親睦活動月刊）		7月	
4日	みどりの日	1日	・委員会活動回顧（Ⅰ） （職業・社会・人尊 国際・財団・米山 青少年・RA・IA）	6日	・会長運営方針 ・委員会活動方針（Ⅰ） （職業・社会・人尊 国際・財団・米山 青少年・RA・IA）
11日	・外部卓話（青少年） ・情報雑誌 ・新旧クラブ協議会 （18：30～）	8日	・委員会活動回顧（Ⅱ） （クラブ奉仕・プログラム・出席 増強・分類選考・広報 情報雑誌・会報・親睦） ・家庭集会 （新旧理事・副幹事・副会計）	13日	【合同例会】 ・中学生弁論大会報告（青少年） ・短期交換学生例会出席 ・家庭集会（18：30～） （元会長・現理事・副幹事） 副会計
18日	【移動例会】（12：00～） 会長杯コンペ（新居浜CC） ※時間注意！ ・会長杯表彰式&懇親会 （19：00～）	15日	・次年度プログラム説明 ・次年度予算説明 ・情報雑誌	20日	・出席表彰 ・委員会活動方針（Ⅱ） クラブ奉仕・プログラム・出席 増強・分類選考・戦略 広報・情報雑誌・会報 親睦・SAA ・クラブ協議会（18：30～）
25日	・クラブフォーラム（戦略計画委員会）	22日	【夜間例会】（18：30～） （会長活動回顧&総括 幹事・SAA 感想）	27日	・会計報告（2016～2017年度） ・短期交換学生受入報告（国際奉仕） ・情報雑誌
		29日	特別休会		
		10 17～18 25	・IAC会長幹事会（四国中央市） ・RAC地区大会（松山） ・4RCゴルフ（新居浜RC担当）	2 7 12～15 23	・地区RA委員会並びに提唱クラブ連絡会議 ・中学生弁論大会（青少年） ・短期交換学生受入（国際奉仕） ・市民一斉清掃（7：00～） （社会奉仕・雨天30） ・短期交換学生歓迎会（会長・理事）

2016～17年度 5月中の出席成績 (平均100%)

区分 例会日	会員数	出席 会員数	欠席 会員数	当日 出席率	メー キヤップ	修正 出席率	来訪ロー タリアン
11日	61	43	18	70.49%	18	100%	1
18日	61	37	24	60.66%	24	100%	0 (カード 7)
25日	61	41	20	67.21%	20	100%	0
合 計	183	121	62		62		1 (カード 7)
平 均	61	40.33	20.67	66.12%	20.67	100%	累 計 (カード 94)

定例理事会報告

幹事 増 田 忍

日 時：平成29年5月11日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：11名
議題および内容

- 1) 新入会員の承認と所属委員会決定について
- 2) 新会員の推薦について
- 3) 新居浜ロータリークラブ内規の改正について
- 4) 2018 - 2019年度ガバナー事務所開所について

持ち回り理事会報告

幹事 増 田 忍

日 時：平成29年5月25日(木) 12:00～
場 所：リーガロイヤルホテル新居浜
諮問人員：7名

- 議題および内容
- 1) 新会員の入会について

とき 今月のこの瞬間

■ 国際ロータリー第2670地区 2018 - 19年度ガバナー事務所 開所式 ■
(2017年6月1日 於：リーガロイヤルホテル新居浜)



新居浜市の教育について

新居浜市教育委員会 教育長 関 福 生



新居浜ロータリークラブの皆様には日頃より弁論大会や科学奨励賞でご支援をいただき、本市の子ども達が主体的に学ぶことができてい

ことに感謝いたしております。

私がロータリークラブの皆様と繋がりができたきっかけは昭和の時代に、小豆島の余島にあるYMCA野外活動センターにおいて3泊4日の日程でRYLA研修に参加させていただいたことでした。兵庫県、四国の多様な若者が集い、仕事や社会との関係について夜通し議論したこと、ノートルダム清心大学の渡辺和子学長、ネパールにワクチンを提供された岩村昇氏、自然農法の普及に努められた福岡正信氏の本物の講義を聞くことができたこと、その結果として若者のネットワークができたことなど、その後の私にとって大きな人生の糧をいただいたと改めて感じます。そして平成4年度からはその手法を採用し、新居浜市でも、銅山の里自然の家でRYLAを開催し、市内の若者の交流とリーダーシップを高める機会を提供できました。この事業は、現在よく言われるアクティブラーニングや協働事業の先駆的な活動だったと感じています。

新居浜市教育委員会が平成29年度に目指している方向性は「子どもから高齢者まで、すべての市民が学びを通じて幸福を実現できるまちづくりを進めること」です。その達成に向けて、次の5つの約束事を決めました。①対話 話し合いによって勝ち負けではない第三の道、お互いが納得できる答えを導き出せるように、全人格的な自由な対話ができる場づくりを進めること。②共創 何でも自力だけでやってしまおうという自前主義を越え、他力も借りて相乗効果を生み出すこと。③変革 前年度踏襲型ではなく、カイゼンを図ることで「ゆでガエル」にならないよう挑戦する姿勢を持つこと。④包摂 決して誰も「のけ者」

にならないように、支えが必要な時には手を差し伸べ、仲間に加えていくことができる風土づくり
⑤希望 将来に向けて夢をいだき、諦めや絶望に陥らないよう未来志向を持ち、そのために期待するだけではなく、自らが変える意思を持った活動によって実現しようとする姿勢を大切にしていきたいと表明しています。この5つの題目を、教育委員会、学校、PTA、さらにはロータリークラブの皆様とも共有させていただき、社会総がかりで子ども達の成長を支えていきたいと願っております。

また、新居浜市では、今年3月から地域社会と学校のよき信頼関係構築のためにコミュニティスクールや地域学校協働本部活動に取り組んでいます。その活動の一つとして泉川中学校の2年生と小学校2年生が防災教育をテーマに掲げて合同遠足を行いました。中学生は小学生と関わることで、頼られることで優しくなります。また、小学生にとっては、憧れや理想の姿を中学生に見るようです。地域の人たちは昼食のカレーを作ってくださいたり、行き帰りの安全確保のために見守り隊が出動してくれたのですが、子ども達との会話や感謝の言葉をもらい、大人にとっても充実感が生まれました。これから地域と学校そして子ども達の交流が増えれば、きっと地域は一層元気になるはずと感じました。

文部科学省中央教育審議会の答申最後の言葉が印象的だったのでご紹介して話を終わります。「誰かが何とかしてくれるのではなく、自分達が当事者として、自分達の力で学校や地域を創り上げていく。子ども達のために学校を良くしたい、元気な地域をつくりたい、そんな「志」が集まる学校、地域が創られ、そこから子ども達が自己実現や地域貢献など、志を果たしていける未来こそ、これからの未来の姿である。」この思いを大切に、新居浜の子ども達の未来を共に創っていければと思っています。

これからもご指導ご支援よろしく願いいたします。

【移動例会】

春季会長杯優勝

河 野 治 広



5月18日、新居浜カンントリー倶楽部で移動例会終了後、春季会長杯ゴルフコンペが開催されました。参加者の皆様の日頃の善行により、絶好のゴルフ日和となりました。

我々の組は、インスタート2組目で、松尾嘉禮さん、西本健さんと私のゴルフをこよなく愛する3名で楽しくプレーすることができました。スコアの方はイン42、アウト45と上出来で、ハンデにも恵まれ優勝することが出来ました。同伴の西本健さんは84で中山恵さんとともにベスグロでした。

残念ながらグリーンは再生中で、真っ直ぐ強めで挑みましたが予想外の転がりをするので苦戦しました。しかし良い状態のグリーンでも3パットが当たり前だったので、結局パット数は変わらなかったような気がします。

思えば平成26年9月より新居浜ロータリークラブに入会し、11月の会長杯ゴルフコンペに初出場、初優勝して以来の快挙でしたが、7月に新居浜を去ることになり、最後の優勝となってしまいました。会長杯は皆勤賞でしたが、最初と最後に優勝し、ちょっと神ってるなと思います。

赴任して約3年。新居浜には初めての勤務でしたが、伝統ある新居浜ロータリークラブに入会させていただき、皆様にご指導いただいたおかげで、楽しく充実した最高の新居浜ライフでした。豪華絢爛、勇壮華麗の太鼓祭り、自然豊かな別子、東平、

住友の産業遺産など歴史と文化が受け継がれ、人情味溢れる本当にすばらしい街でした。

松山に赴任しても新居浜との縁は続きますので、今後ともよろしく願いいたします。(いつか何処かのゴルフ場で会えると思います。)

皆様のご厚情に感謝いたしますとともに厚く御礼申し上げます。



順位	参加者名	GROSS	NET
優勝	河野 治広	87	71.4
2	白石 正一	85	73.0
3	安藤 賢一	94	73.6

カンボジアに学校を作る会

永 田 光 春



この度、5月8日～5月13日までカンボジアバタンバン州タサエン村へ山川浩一郎氏（川之江RC）と二人で訪れました。焼酎工場、住宅、日本語学校を自身の目で見て回り、二泊三日の間、

現地の方と生活を共にしました。

学校では、熱心に日本語を教えています。また、日本ではしつけの部分にあたる「ゴミ



子供にゴミ拾いと、草引きを指導する高山先生



日本語を勉強しています

「おはようございます」、「こんにちは」、「ありがとうございます」、「すみません」、「はい」等、日常生活に至ることまで教えていました。このような教育を行うために学校を建てられ、子供達の面倒をみているのです。その上、極貧の子供達を引き取り、日本に招き、日本で教育を受けさせて、就職の世話から人生相談にも乗り、一人前になるまで育てています。

地雷処理活動では、作業が出来るようになるために、25年間、常時6人のスタッフを教育、監督し続けています。



川之江の会社キンセイの工場

働く人と同居して同じ生活をしており、なかなか真似出来ない事だと思いました。

現地の住宅は、2階建てで天井はなく、直接スレートに乗せた屋根があり、電気は付きますが薄暗いです。日本でいうと堀っ立て小屋の様な感じ



雨水を溜めるカメ

です。水は、雨水を利用して貯めているのでボウフラがいます。しかし、ボウフラのいる水が安全なのだと教えられました。ビックリ、新しい発見です！柄杓でポンと水面を叩く

拾い」、「クツを揃える」、「電気を消す」や元気なあいさつをすること、「おはようございます」、「こんにちは」、「ありがとうございます」

地域復興支援の会より、川之江市から4社、現地へ工場を誘致し、仕事場の提供をしています。現地で指導している方は、

とボウフラは沈んでいくので、そこを汲みます。試しに飲んでみたら甘く感じました。

食事を作るところを見ていたら、日本の常識を当てはめると衛生的ではないのかもしれませんが、味はとても美味しかったです。2日間で6回食事を頂きましたが、全部美味しかったです。30歳くらいの女性が作ってくれていました。話をすると、カンボジアでは小学1年生になると家族の食事を作るのは当たり前のことだと教えてくれました。その女性は2回離婚しており、子供は3人いますが、旦那はその都度いなくなっていて育てられないので、お寺に2人の子供を預けて、4歳の子供1人だけを育てています。高山先生曰く、「男に2回も子供まで作られて捨てられる。育てられないから寺に預ける。もう繰り返さない為に男は作るなと指導している。」と話されていました。女性のそばにいる男の子に目を向けると笑顔を見せ、彼女のひじに引っ付いていました。

お風呂は無く、水がめに貯めている水を洗面器で汲み、身体にかけて石けんで洗います。もちろんシャワーなんてありません。すぐ横にトイレがあり、便利良く出来ています。トイレトペーパーが無いので小さな器に水を入れ、手で掛けながらお尻を洗うのです。日本では経験したことが無いので最初は戸惑いますが、郷に入れば郷に従えます。

夕方になると子供たちが戻ってきます。子供達は皆大きな声で挨拶をしてくれました。とても野性的で明るく元気いっぱい、みんなで「ふるさと」を歌って歓迎してくれました。私達も自己紹介と挨拶をして、現地の方々と交流を持ちました。

わずか3日間だけの滞在だったので、全て分かっているとは言えませんが、私は現地で今の状態を見て、体験して参りました。応援する価値は十分あると思います。どうかご賛同いただきます様お願いいたします。ご賛同いただける皆様、1口1万以上の御寄付をよろしくお願いいたします。



車を中心に左の建物は日本語学校、右が高山良二先生の住居、車の奥が焼酎工場



学校建設の基礎



リサエンさん（東雲高校1年）の自宅



リサエンさんの家族



ゴミ拾いをする子供達



ゴミ拾いを指導する高山先生



ゴミ拾い終了

次年度ガバナー補佐就任ご挨拶

東予ロータリークラブ 飯 尾 昭 三



皆さんこんにちは。
次年度ガバナー補佐
を拝命いたしました
東予ロータリークラ
ブの飯尾昭三と申し
ます。先月末より永田
ガバナー補佐の後を

付いてガバナー補佐の見習いをしております。親
分肌でエネルギッシュな永田ガバナー補佐に手取
り足取り教えて頂き、大変感謝しております。

さて、私は昭和32年に旧周桑郡丹原町に生まれ
まして、現在60歳還暦です。昭和57年に愛媛大
学医学部を卒業し、平成4年に旧東予市周布、今
の東予丹原インターチェンジの近くに開業して25
年になります。私が泌尿器科、家内が皮膚科をや
っており、私がガバナー補佐の仕事をしている間
は家内に留守を預かってもらっていますので、この
1年間は家内に頭が上がらないなあと思っています。
ロータリークラブには平成10年に入会させて
いただき19年になります。

もう1か月で新年度が始まり、早速7月には短

期交換派遣学生の受け入れがあります。12日に広
島から松山に入り、16日に高知に送り出す予定
です。ロータリーにとって非常に重要な事業の一
つですので、地区短期委員の日野様、新居浜ロー
タリークラブの皆様、ご協力よろしくお願い致します。

次年度柳澤光秋ガバナーは高知東ロータリーク
ラブの所属、年齢は70歳で、職業分類は外科医で
す。ガバナー公式訪問は12月7日を予定しており
ます。地区のスローガンは「クラブの特性を生か
そう」ということで、公式訪問の折にはクラブの
良い所を見つけない、長所を教える欲しいとい
うご要望がございますので、妻鳥次期会長よろしく
お願いいたします。

新居浜クラブへの訪問はガバナー地区公式訪問
の最後を飾るもので、地区大会も終わっており実
質的に桑原ガバナーエレクトへのバトンタッチに
なるかと思います。

最後になりましたが、1年間一所懸命務めさせ
て頂きますので、ご指導ご鞭撻並びにご協力のほ
どよろしくお願い致します。

入会挨拶

高岡 幸司



このたび、新居浜ロータリークラブへ入会させて頂きました、住友重機械の高岡でございます。伝統あるクラブの一員に加えて頂き大変光栄であり、ご推薦の労を賜りました三井住友建設の秋月様には心より感謝申し上げます。

自己紹介を簡単にさせていただきます。昭和60年に重機に入社し、初任配属が新居浜工場の人事課という所であり、ここ新居浜で4年半ほどお世話になりました。以降、東京に転勤しての人事採用の仕事を経まして、長らく造船の営業に携わっておりました。ギリシャに駐在し、大金持ちの船主にタンカーを売り込みに行ったり、また、こちらにくる直前には、横須賀の米軍基地内に勤め、空母をはじめとした米国第七艦隊の艦船修理の仕事を

しておりました。

そして縁ありまして昨年の4月、みなさまにお世話になっておりました山岸の後任として、実に28年振りに、突然の辞令で新居浜に参りました。

家族は、妻1名と、小学生と幼稚園の男の子が東京におり、単身で来ています。入社した当初、海や山にでかけて当地の豊かな自然を相手に釣りや山登りなどを楽しんでおりました。離れて久しくなりますが、また機会があれば、と思っております。また、不調法ですが、これよりゴルフも始め、動してみたいと思っています。

今後、伝統ある新居浜ロータリークラブの精神をしっかりと学び、みなさまとの親睦も深めさせて頂きますと共に、活動に励んでゆきたい所存です。ご指導を頂けますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

入会挨拶

森 平 信 哉



この度、新居浜ロータリークラブに入会させていただくことになりました。大和証券新居浜支店の森平でございます。歴史ある当クラブの一員になれることを大変光栄に思っております。また推薦いただきました嶋田祐二様には心より感謝申し上げます。前任の矢代同様よろしくお願いいたします。

私は、昭和63年に大和証券に入社し、横浜支店に配属になりました。その後首都圏での営業職を経て、三鷹、釧路、柏の支店長を拝命し、この3月まで名古屋支店の営業部長をさせていただいておりました。

趣味はカメラとロードバイクです。カメラは少年野球（息子が所属）を望遠レンズで下手な横好

きよろしく撮りまくり、ロードバイクは決して「速い」とは言えませんが、ひたすら遠くまで走ることを生きがいにしております。また、この歳で初めての単身赴任となります。炊事洗濯などしたことがなく、どうなることやらと不安でいっぱいですが、先月購入したスクーター（150cc）で四国中を走り回り、新居浜ライフを満喫したいと考えております。

よく遊び、よく学ばなかったこんな私がこまでこられ、伝統ある新居浜ロータリーへ入会できるのも、ひとえに今まで出会った人々の支えがあったからだと思っております。

未熟者ではございますが、皆様との出会いに感謝し、様々な経験を積ませていただき、日々精進いたしますのでどうぞよろしくお願い申し上げます。

※ 私の履歴書 (第3回) ※

伊 藤 雅 治



さて、これからの生き方であるが、何時までも親に頼ってばかりはいられない。跡取りの責任のない次男坊の自由を生かして自分の能力も試してみたい。普通外科医になる常道は大学の医局に入り其処でみっちり勉強することであるが、現状では無給副手の地位に甘んじなければならず、親掛かりが続いてしまう。経済的に自立する必要がある。幸い警備隊（現海上自衛隊）の医科幹部候補生に応募し採用されることになって、国立横浜病院でインターンをする事になった。この病院は横浜市戸塚にあり元の海軍病院の跡地で6万坪の敷地を持ち初級軍医の再教育をする病院であったらしい。インターン生は20名半分は寮に入った。

大半は横浜市大卒、山口から2名、鹿児島からも2名、新潟から1名来ていた。寮に入って驚いた事には、私の噂が飛び回っているということであった。その少し前、皇太子殿下（現天皇陛下）の行啓が有ったらしいのだが「今度皇太子様そっくりの先生が来た」と寮の周囲の子供の間で噂されていたらしい。中には寮まで見に来て「あ本当だ」と言う子まであって驚いた。私が黒いスーツを着ていたからかもしれない。光栄のような何とも変な気持であった。

折角寮に入っているのだから有効に利用しようと、当直の先生に頼んで「寮に居ますので夜中でもどんな症例でも呼び出して戴いて色々教えて下さい」とお願いしておいたお陰で、インターンの1年間にもいろいろな症例を経験させて戴いた。当時のインターンは無免許のまま医療行為を行うことになるので、いろんな制限があるのは当然で、普通では見学位しか出来ない筈であるが、終りごろには手術の助手もさせて戴いたし、簡単な処置は自分でやってごらんと任されたこともあった。又、近くの外科医院に、今手がないから代りに行けと派遣されたこともあった。今考えてみると、之等は違法行為である。これではいけないと、現在のように、卒業後すぐに国家試験を受け、医師免許を取得してからインターンを始めることになったのであろう。

横浜でのインターンはいろいろな症例を経験し

非常に勉強になったし、各科を回って楽しい思い出も沢山ある。最初に回ったのは眼科で、医長は50歳位の女医さんで話が面白く山口から一緒に来た友人は眼科が気に入り山口に帰ってから眼科の医局に入局し其処の助教授までなって開業した。その息子も眼科医となり悠々自適の生活をし、今も健在である。次いで耳鼻科に回ったが、期間が非常に短くあまり印象に残っていない。続いて整形外科で骨折の固定法の注意事項を詳しく教わり、肩関節・肘関節脱臼の症状や整復法を面白く教わった。医長の官舎は寮の近くにあり、小学校4年生を頭に1年生、就学前と3人の可愛い3姉妹が居て、私に非常になつき、「伊藤せんせ、伊藤先生」と云ってよく寮に遊びに来てくれた。休日には医局員とインターン生を色んな所に連れて行って下さった。

次の産婦人科では色んな症例を見せて頂き、子宮内搔爬や夜中にはお産にも何例か立ち会わせて頂いた。また新生児の沐浴も経験し、自分に子供が出来た時に非常に役に立った。医局の先生とも仲良くなり、先生の実家の松本にも連れて行って頂き、お城や色んな所を見学させていただいた。

放射線科では胸部や腹部のX線写真の読影のコツや写真の現像の手解きをしていただき、自分が映してきた写真の現像複写にも現像室を使わせていただいた。現像室は真っ暗なので時間の経過が判らず、外に出るともう暗くなっていたこともあった。

外科は急患で一番お世話になった科である。終わり頃には手術の助手までさせて戴いた。最後は内科で症例検討会に同席させて頂いたり、インターンの総纏めをし、国家試験の準備までしていただいた。私の友人など内科の女医さんと意気投合し、お寺の一人娘さんであったのでお寺に座禅を組みに行ったりして親しく付き合って結婚してお寺の跡継ぎもしようかと考えて、法名を自分の名前を入れて「珍忠」にしようかとまで言っていたが、彼自身長男で有ったので実家から反対されたのであろう、それは実現しなかったというエピソードもあった。いろんな点で本当に充実したインターンであった。

休日には友達何人かと図って英会話の勉強行こうと教会に行ったが、そこの神父さんはフランス

人でフランス語の手解きを受け、フランス語の映画を見に行き、知った単語やフレーズが出てくると顔を見合わせてニッコリしたりもした。その後フランス語の勉強をしなかったのも、殆ど忘れてしまった。本当に惜しいことをしたと思っている。

インターンの最後に寮の話に帰る。寮はお粗末な古い建物であった。廊下など長年の垢がしみ込み汚いというより不潔という程のものであった。私は練習船の甲板掃除（椰子擦り）をした経験があるのでそれを真似て磨き上げてやろうと考えた。椰子の実がないので最初はブラッシで表面の垢を取り除き、硬い雑巾で何度も拭き上げると下の板の本地が見えるようになり、見違えるように綺麗になった。こんなに綺麗になると汚い足で歩くのに気が引けると言う者も出て寮が明るくなった。

私は早起きには慣れているが、多くの寮生は疲れているせいもあり、朝寝で朝食に間に合わなくなる。食べに来ないと食事は遠慮なく処分されてしまう。従って、私が食事に行こうとする足音が聞こえると部屋のあちこちから「飯頼む」という声が掛かるようになった。いつの間にか私が朝食を確保する役目になってしまった。その他私が頼られたというか利用されたことは金銭関係であった。多くの人たちは親に頼っていて、送金してもらいそれが遅れることがある。私は海上自衛隊の医科幹部候補生に採用されているので、1等海曹相当の給料を貰っていたのでよゆうがあった。そこで毎月お金を貸して欲しいという人が何人か出てきた。何時、誰に、いくら貸して、何時返して貰う予定のノートを作らざるを得なかった。利息を貰っている訳ではないが、そんな貸金業のようなノートを作るのは嫌であったが、両者のために必要であると割り切る事にした。インターンの終りに、「朝食の確保をしてもらったり、お金を貸してもらったり、伊藤君に生かして貰っていたようなものであった。本当に有難う」と感謝されたのが続べてもの救いであった。此処でインターンまでの話は終わるが、この記事を書いていると記憶が次々とよみがえり、いつ終わるのか心配になって来た。記憶は何処にどういう具合にしまわれているのか、それをどのようにして引き出してくるのか今更ながら不思議に思われ、記憶の研究をする必要を痛感している。

インターンが無事終わり、あとは国家試験である。国家試験は東京で受ける積りで有るので、兄嫁の妹の結婚先の家が東京の五反田にあるので、東工大の受験を目指す従弟と2人でその2階の1

室を借りて受験勉強に専念することにした。当時の五反田は静かな町で勉強するには適した環境であった。お蔭で国家試験にも無事合格したので報告がてら家に帰ろうとその日の夜行列車に乗り防府に向かった。翌朝家に帰ってみると新聞を前にして祖母と母・姉が泣いて大騒ぎをしていた。何事ならんと尋ねてみると、何度も新聞を見たのに、知った友達の名前はあのに、医師国家試験合格者の中に私の名前がない、てっきり落ちたのだと思い泣いていたとのこと、私の現住所は東京になっているので防府の新聞に出る訳はないと説明するとやっと納得し、近所の親戚の人にも来ていて皆でおめでとうと祝福してくれた。しばらく家でのんびりしていたが、警備隊から横須賀の術科学校に出頭するように連絡があり横須賀に着任した。

術科学校では、初任幹部教育があり、10日ばかり警備隊の任務から始まり、法規から現下の状況・警備隊の組織・装備の状況・訓練の状況・幹部の心得・艦艇の見学等々種々な教育を受け、そのまま術科学校の医務室勤務となった。この間日航機の根室沖墜落事故があり、その救助に派遣された。現地に行ってみると嵐は過ぎ去っていたが、生存者は一人もなく引き上げられて来る者はお腹が裂け内臓が飛び出している死体ばかりで、このまま遺族に引き渡すわけにはいかないので、内臓を修復し腹壁を縫合することに決めた。この時も大学の解剖学教室の経験と、国立横浜病院でのインターンの経験が大いに役立った。搜索は3日で打ち切れ、帰途札幌に寄港し、シベリヤから復員し、札幌勤務になっていた叔父や叔母従弟とも会い、旧交を温めることができた。次いで大湊に寄港し、大湊地区病院を訪問し、そこでたまたまあった手術の助手をし、インターンを終わったばかりなのによくやるなど大いに喜ばれた。術者は東京医科歯科大学出身の口腔外科医で、千葉大学医学部を卒業した内科医でもあったが、外科医がいないので手術もやっていたという先生であった。この先生が後に横須賀地区病院の内科医長となり、私を横須賀地区病院に推薦してくれた先生でもある。縁は異なるものである。

術科学校に帰ってからは特に変わったことは無かったが、7月2日に2等警備士（現2等海尉）に任官し、呉地方総監部勤務の発令があった。呉地方総監部には病院がなく、海を隔てた江田島に小さな病院があるが、気軽に行く訳にはいかない。当時呉に広島大学の医学部があり、外科の教授は岡山大学の出身で総監部の医務室の室長も岡山出

身で親交があったので、私を教授に紹介して下さい、週2回教えて下さることになった。室長はそのことを喜んで本部に報告したところ、返事があり、医務室の仕事は大丈夫なのか、そのまま大学に移ってしまうのではないかと、大学には行かさない方がよいのではないかとというような意味の手紙を見せられた。若気の至りで少々頭にき、「自衛隊の医官には臨床家は必要ないのか、若い医師は先ず臨床の腕を磨き医療に貢献しようと日夜努力もし勉強している。臨床あつての医政である。臨床家を育てる気持ちは全くないのか」というような意味の手紙をかなり強い調子で書き送った。本部からは「そんな積りで言ったのではない、勤務にも励み一生懸命勉強するように」という意味の手紙が来て大学に通うことを許された。

私の実家では折角隣の県の呉に來たのだから早く嫁を貰えと母から何度も何度も手紙で急かしてきた。これには故事来歴がある。父方の長男(従兄)が吉森家3女と結婚し、その嫁が伯母に非常に気に入られ、伯母から母に幸信さん(中支に出征中の私の兄)が復員してきたらお嫁さんを世話したいと言って来ていた。復員後兄は4女と結婚した。私が国家試験の勉強のために2階を借りていたのは5女の結婚先の家で、みな気心の知った人達ばかりなので母は6女を勧めてきた。心の何処かに所在不明の彼女の事が出沒していたが、苦勞を掛けた母の意思に背くわけにもいかず、結婚式は家族と近くの親戚だけでご先祖様に結婚の報告をするだけの質素なものとし、新婚旅行は何れあちこち転勤することになるだろうからそれを代理とする事をのんでもらえれば結婚するという条件を出し、昭和29年11月15日家で結婚式を挙げ同日市役所に届けた。さて初夜の営みであるが、何の因果か試みても試みても萎えて合体できずそのショックの為か妻は翌日からメンスが始まってしまった。呉に転勤になってすぐ室長の世話で地区の素封家の離れの2階を借りていたが、帰ってみると所在不明の彼女から手紙が来ていた。「肺結核になり、心配させるといけなと考え、黙って入院し療養生活に入っていました。今はすっかり元気になり、退院することになり、帰りに貴方のお宅に寄りたいと思うが如何でしょうか」という意味の手紙であった。私も長い苦しい療養生活中何の慰めも手助けもせず、過ごしてしまったお詫びに始まり、卒業後の経過から現状に至るまでのお詫びを含んだ可成り長文の手紙を送ったが、かえって怒り心頭に達し今でも世界一の薄情者・無

責任男・信用できない男と思われているだろうと身の縮む想いをしている。ちなみに長女は昭和30年11月30日に室長の知り合いの産婦人科医院で生まれた。

1年半ばかり呉で勤務したのち第2護衛隊群所属を命ぜられ、舞鶴に着任した。第2護衛隊群の基地は舞鶴と佐世保にあり、当時は各々フリーゲイト艦2隻と小艦艇数隻により編成されていた。第2護衛隊群の医務長は佐世保所属であった。

舞鶴には地区病院があり、入港して暇ができると病院に顔を出していた。私の艦の艦長はパチンコが好きで、入港するとパチンコに行っていた。ある時医務長にパチンコに行かんかと誘われ初めて行ってみた。何の因果かよくジャラジャラと球が出る。終わらせようと景品に換えたところ球が3つ残った。これを打って帰ろうと打ったところ3つともじゃらじゃら球が出、景品と交換した。こんなことをすると癖になっては困ると、それ1度でパチンコをするのは辞めにした。舞鶴では、家内はお産直後であるので私は単身赴任で船を住処にしていた。半年位経った頃群医務長が退職したので、私に群医務長をやれと佐世保に転勤になった。今度は少し長くなるかもしれないぞ、と出来たてのアパートを借り、家族を呼び寄せた。舞鶴は「弁当を忘れても傘を忘れるな」と云われる位雨の降るところであったが、佐世保は気候も良く住みよい所であった。

艦が出航している間は医務長はあまり仕事がない。仕事がないというのはみなが健康で事故もないという事で良いことである。そんな時は自室で本を読んでいるか、艦内を回って訓練の様子を見て回るのも楽しいことである。ハイラインと云って2隻の艦を100m位の間隔を取って同じ速度で平行に走らせモアイ銃で相手の船に綱を渡し、段々太くして丈夫なワイヤーを張り、それに鉄製の籠を吊り下げて荷物のやり取りをしたり時には人を運ぶこともある。ある時太平洋上での訓練中相手の艦の看護長から虫垂炎らしい患者発生、ご来艦の上処置をお願いする。との連絡あり、直ちに艦長に報告しハイラインの準備をしてもらい相手艦に乗り移り診察の結果虫垂炎と判断し手術することに決定した。医務長の乗っている艦では狭いながらも手術ができる設備があったので、出航前からまさかの事を考えて器具の滅菌の方法、器具の出し方、扱い方のリハーサルをして置いたのが図に当たった。手術を航行中にするとすれば横揺れが一番困るので、波を突き切って進まなけ

ればならない。訓練の邪魔をしていることになるが致し方ない。したがって出来るだけ短時間に手術を終わらせることが要求される。自分自身のスキルアップは勿論の事、日頃より看護長の教育も大切である。虫垂は可成り化膿し破れる寸前で早く手術をやってよかったと思う。執刀から縫合まで20分近くも掛かったが揺れる中素人相手この程度なら良しとしなければならぬだろう。後で聞いた話であるが太平洋上で波のある中人を渡すハイラインは私が最初であったと言う事であった。「怖くなかったですか?」と聞かれたので「いい

え別に・・・前から1度乗ってみたいなと思っていたものですから」「へー医務長は勇気があるんですね」と云われたが私としては昔高等商船学校でマスト登りをしたり危なそうな経験はしているので怖いとは感じなかったのであろう。その年の2月に1等海尉に昇任した。

4月に待望の横須賀地区病院勤務に発令された。先に話した大湊の内科医長が横須賀に転勤になりその方の推薦により私の横須賀勤務が実現した模様である。

例会記録

H29.5.11 (第3148回)

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 貝掛親睦委員
 ゲスト 新居浜市教育長 関 福生様
 来訪ロータリアン
 地区米山奨学委員 石村 浩様 (川之江RC)
 米山奨学生 愛媛大学 修士課程 生産環境工学専攻 孫 源峻様
誕生祝 (5月)
 高橋 正明君 7日 石川 博敏君 10日
 田中 康幸君 10日 高橋 英吉君 20日
 長岡 一路君 27日 大谷 洋司君 27日
出席報告 垂水出席副委員長
定例理事会報告 高橋(正)会長
幹事報告 (ホームページに掲載) 増田幹事
各委員会の連絡事項

ニコニコ報告 副SAA
米山奨学生
 紹 介 松尾会員
 挨拶 孫 源峻君
新会員入会
 紹 介 秋月会員
 歓迎の辞 高橋(正)会長
 入会挨拶 高岡幸司会員
外部卓話
 紹 介 野村青少年奉仕委員長
 卓 話 「新居浜の教育について」 関 福生様
 謝 辞 高橋(正)会長
情報雑誌 萩尾情報雑誌委員長
閉 会 高橋(正)会長

H29.5.18 (第3149回)

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 田中親睦委員
 ゲスト なし
 来訪ロータリアン なし
結婚記念祝 (5月)
 嶋田 祐二君 1日 明星 元君 4日
 秋月 伸治君 4日 平尾秀一郎君 4日
 松尾 嘉禮君 5日 白石 正一君 5日

西岡 勝君 8日 中山 恵二君 8日
 大谷 洋司君 9日 井石 正哉君 12日
 西本 健君 14日 近藤 利彦君 14日
 垂水 辰仁君 21日 近藤 奉文君 23日
 村上 正純君 29日
銀婚式記念祝
 石川 博敏君 (H4.5.10)
出席報告 山内出席委員長

幹事報告（ホームページに掲載）
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告

増田幹事
副SAA

例会閉会
記念撮影
会長杯ゴルフ大会

高橋(正)会長
日野親睦委員長

H29.5.25（第3150回）

開 会 高橋(正)会長
来客紹介 山本親睦委員
ゲスト 大和証券(株) 新居浜支店長 森平信哉様
来訪ロータリアン なし
出席報告 山内出席委員長
持ち回り理事会報告 高橋(正)会長

幹事報告（ホームページに掲載） 増田幹事
各委員会の連絡事項
ニコニコ報告 副SAA
カンボジア視察報告 永田会員
情報雑誌 萩尾情報雑誌委員長
閉 会 高橋(正)会長

ニコニコBOX

(敬称略)

■ 5月11日

石村 浩 韓国からの奨学生「孫 源峻」さん、
（川之江RC 2670地区 米山奨学委員）
カウンセラーの「松尾嘉禮」様、そ
して新居浜ロータリークラブの皆さ
ま、2年間よろしくお願いいたしま
す。皆様が将来韓日両国の架け橋と
なるよう祈念申し上げます。また、
桑原ガバナーの際には地区米山委員
長としてお世話になる予定ですの
で、よろしくお願いいたします。

松尾 嘉禮 本日から米山奨学生の孫源峻君が毎
月参加致します。宜しく願いしま
す。

高橋 正明 ソン・ウォンジュン君、新居浜ロー
タリークラブがお世話させてもらい
ますので宜しく。

高橋 正明 関教育長、本日の卓話宜しくお願
いします。

野村 大介 本日は、新居浜市教育長の関福生様
に卓話をいただきます。関様よろし
くお願いいたします。

秋月 伸治 高岡様、入会誠にありがとうございます
ました。そして、おめでとうござ
います。早くロータリー活動に慣れ、
ご活躍を祈念致します。

矢田 義久 5/15『わんこそうめん世界大会』が

マスコミ報道されました。世界大会
とは言え、外国人は唯一人。もっと
もっと世界中に広めるぞ！

高橋 英吉 来年はついに70才の大台になりま
す。今年は60台最後ですので、元氣
に遊びます。

高橋 正明 68歳になりました。

長岡 一路 そろそろ体力がついていかない事が
多くなってきましたが、気力は先輩
方に負けない様に頑張ります。

大谷 洋司 誕生お祝いありがとうございます。
51才になりました。これからも頑張
ります。

石川 博敏 誕生祝ありがとうございます。来年
もいただける様、健康に気を付けま
す。

松尾 嘉禮 5月5日、51回目の記念日を迎えま
した。バラの花有難うございました。

明星 元 きれいなバラの花ありがとうございます
ました。早や39回目になりましたが、
仲良く頑張ります。

秋月 伸治 すてきなバラの花束ありがとうございます
ました。記念の30年目と思ってい
たら31年目でした。今後ともお互い
忍耐が一番です。

平尾秀一郎 結婚記念日、お花をいただきありがとうございました。家内が喜んでおりました。

高橋 英吉 前回の例会ドタキャンしてすいませんでした。
松田 哲雄、垂水 辰仁 (その他)

■ 5月18日

永田 光春 カンボジア、高山良二先生の住家2泊3日、6回の食事、水道なし、風呂なし、なし、なしの生活をして来ました。後ほど報告させていただきます。

高橋 正明 新居浜カントリークラブにて、移動例会が開けることに感謝して、ニコニコを入れさせてもらいます。ゴルフも皆さん、頑張ってください。

小野 幸男 本日は、例会、会長杯ゴルフコンペ共、新居浜C.C.を使っていただきありがとうございます。

近藤 利彦 5月14日で結婚11年となりました。去年は10周年で色々とお金がありました、今年は静かに終わりました。素敵なお花ありがとうございました。

井石 正哉 お花ありがとうございました。お花が来て結婚記念日を思い出しまし

た。感謝です。

西本 健 5/14は日曜日で母の日と重なっていたようで、子どもたちからの花とロータリーからの花で女房は喜んでいました。忘れていたのは自分だけで、ゴルフから帰ったら厳しい目で見られました。行く末が心配です。

中山 恵二 金婚式まで後10年！石の上にもあと10年。耐えて頑張ります!!

大谷 洋司 5/9に24回目の結婚記念日をむかえました。お花ありがとうございます。奈良の家内から「バラの花」の写メが送ってきました。喜んでいました。

白石 正一 幸福のバラをいただきありがとうございます。妻が言うにはバラには形、色、香り、咲く時期全部違うそうです。ただし、きれいなバラにはトゲがありますので注意して下さい。

■ 5月25日

青野 正 この度、春の叙勲で旭日小綬章の栄をうけました。多くの会員からお心づかいをいただき、深く感謝申し上げます。今後とも新居浜のために頑張ります。よろしくお願い致します。

桑原 征一 はからずも港湾運送業振興に寄与したということで、旭日双光章を授与されました。家内共々、5月10日に皇居に参内してまいりました。心から感激し、感謝しております。

桑原 征一 昨日の総会にて、公益社団法人新居浜法人会の会長職を退任しました。ガバナー職に専念いたします。後任の神野勝太会長、米谷、明星、妹尾、矢田副会長さん、後は宜しく願いいたします。

神野 勝太 昨日行われました法人会の総会で会長に就任しました。

小野 正師 先日の総会で、ダスキンプランチャ

イズチェーン全国加盟店会の理事長を終えました。毎年100日以上出張で、4年間例会休みが多く失礼しました。

鈴木 誠祐 5/21に健康フェスタを行いました。500名近くの方に来ていただき盛況でした。ありがとうございました。

鈴木 誠祐 5/3に次男 祥太が結婚し、今年になって急に娘が2人増えました。

石川 博敏 銀婚祝ありがとうございました。あつという間の25年。妻のおかげです。金婚式まであと25年。祝いが出来る様、妻と共に歩んでいきます。

垂水 辰仁 今年の5月で結婚41年目になります。10歳を頭に孫が4人おります。今後とも変わらぬ御指導、御鞭撻のほどよろしくお願い致します。

高橋 正明 先日の会長杯ゴルフ大会、ご苦労様でした。私は、60ものハンデを頂戴

しました。中山先生の話だと、これは鶴3羽に相当する快拳だといわれました。しかし、そのため宮崎さんがグロス94にもかかわらずブービーメーカーになられ、私をブービーにさせていただきました。宮崎さん、ご

めんなさい。鶴1羽をいれさせてもらいます。

永田 光春 カンボジア視察の報告をさせて頂きありがとうございます。

丹 一志、曾我部謙一、高橋 正明（その他）

2016～17年度

ニコニコ寄付金

5月 合計 38 件 196,000 円

累計 531 件 1,826,000 円

2016～17年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
9/1	平尾秀一郎		(株)愛媛銀行 新居浜支店	桑原 征一
9/29		中村 正明	(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
10/27	貝掛 敦		住友金属鉱山(株) 別子事業所	西本 健
10/27	丹 一志		住友化学(株) 愛媛工場	一宮 捷宏
10/27	山本 一心		住友共同電力(株)	秋月 伸治
12/8	松浦 正樹		(株)百十四銀行 新居浜支店	神野 勝太
1/12	鈴木 誠祐		医療法人 住友別子病院	西本 健
3/31		矢代 成男	大和証券(株) 新居浜支店	嶋田 祐二
5/8	高岡 幸司		住友重機械工業(株) 愛媛製造所	秋月 伸治
計	7名	2名		

正会員数
6月末 56名
8月末 56名
9月末 56名
10月末 59名
11月末 59名
12月末 60名
1月末 61名
3月末 60名
5月末 61名

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

5月合計額 4,024円

2016～17年度累計額 48,589円

昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,594,128円

表紙のことは

6月号の表紙絵は以前からアジサイにしようと決めていた。我が家の庭には一昨昨年高知の日曜市で買って来た額アジサイの一種であるが、ダンスパーティーと名付けられている可愛いアジサイがある。何故ダンスパーティーなのか？よくよく観察してみると、額縁にあたる周囲の花のちょうど真ん中あたりの花にわずかな隙間が見られ、2人が手を取り合って踊っているように見える。しかも他の花の塊は茎が伸びてほぼ同じ平面で咲き揃い、沢山のカップルが踊っているかのようであるので、ダンスパーティーと名付けられたのではないかと推測している。買って来た当時は額縁にあたる場所の真ん中の隙間に気が付かなかったの違った解釈をしていたが、3年前の6月号を参照していただきたい。

ダンスパーティーの事を長々と書いてしまったが、この花は小さな鉢植えで少々貧弱なので、表紙絵には普通見られる赤青のマリ型のアジサイにした。6月と云えばアジサイ、アジサイは梅雨の花、梅雨の雨にも負けず毅然として半毬型を保ち咲き誇っている。雨の中アマガエルが葉にとまり喜んでいるところを絵にしようと思っていたが、梅雨入り宣言がされた途端に晴天が続き空梅雨となり目論見が又外れてしまった。晴れるのは歓迎するが、意地の悪い天気である。

絵・文 伊藤雅治

編集後記

梅雨入り発表が、あったもののそれから毎日晴天が続いています。この会報が皆様の手に渡る頃には、はたして雨は、降っているのでしょうか？

梅雨といえば思い出すことがあります。何年か前の梅雨の時期に妻と2人で北海道の富良野に旅行に行きました。私は、脚本家の倉本聰さんが好きで彼のドラマで寺尾聡主演の「優しい時間」に出てくる富良野の喫茶店「森の時計」に行きたくて富良野のホテルに泊まりそこになんと2日間も通いました。倉本聰さんは、凝り性で実際に喫茶店を創り撮影をその喫茶店を使ってされました。それがそのまま残っています。そこに寺尾聡では無いのですが渋い店主が居てその店主と仲良くなり色々話をしました。その中でも1番心に残っているのは「私はこの喫茶店の店主を演じて居ます」という言葉でした。彼は、あまりにも自然体で、あまりにもその喫茶店の店主にぴったりだったので素でやっていると思えませんでした。プロだなと感じた瞬間でした。

そして妻のリクエストでやはり倉本聰脚本、中井貴一主演のテレビドラマ「風のガーデン」の舞台にも参りました。非常に楽しい旅でしたがただ梅雨を避けて行ったつもりが何故か毎日雨に祟られました。土地の人の話だと最近、温暖化の影響かどうかこの時期に北海道も雨が降ることが多くて蝦夷梅雨と言うらしい。北海道は、梅雨が無いと思って居たのですが～。

会報委員長として最後の編集後記となりました。いつも私は、編集後記が出来上がるのが締め切りギリギリで東田さんには、本当にご迷惑をかけました。今回もそうです。そして至らない委員長を、補佐して頂いた長岡副委員長、村上徹委員お世話になりました。表紙の絵と言葉を毎号描いていただいた伊藤雅治会員いつも有難うございました。そして一年間御購読いただきました新居浜 RC の会員の皆様本当に有難うございました。

感謝！ 来月から楽になる～嬉しいな。

例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜
会 長 高 橋 正 明

例会日 (木曜日) 12:30～13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
幹 事 増 田 忍

この会報誌は環境保全・森林保護のため再生紙を利用して発行しております。

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 井石正哉
- 印刷所 東田印刷株式会社